

平成30年度第1回 小平市入札等監視委員会 次第

- 1 総務部長挨拶
- 2 事務局職員紹介
- 3 抽出案件の審議
 - (1) 総合評価方式案件
 - ① 小平市立小平第五小学校増築工事(建築工事)
 - ② 小平市立花小金井小学校増築工事(建築工事)
 - ③ 小平市リサイクルセンター設計・建設工事
 - (2) 小口委員長抽出案件
 - ① 小平市立花小金井小学校増築工事(電気設備工事)
 - ② 平成29年度小川駅東西自由通路整備に係る検討調査業務委託
 - ③ 小平市立学校給食センター更新事業・地盤調査業務委託
 - ④ 小平市立小学校アイロン等電化製品購入
 - ⑤ 小平市立小学校特別支援教室風絵えのぐ等消耗品購入
 - (3) 池畑副委員長抽出案件
 - ① 小平市リサイクルセンター長期包括運營業務委託方式導入アドバイザー業務委託
 - ② 小平市就職サポート事業業務委託
 - ③ 小平市立花小金井南中学校地域開放型体育館改築工事等設計業務委託
 - ④ 一橋学園駅及び一橋学園北有料自転車駐車場防犯カメラ購入
 - ⑤ 鷹の台駅北第二有料自転車駐車場防犯カメラ購入
 - (4) 木内委員抽出案件
 - ① 小平市庁舎防火シャッター危害防止装置設置工事
 - ② 小平市市民課証明書作成、データ入力、及びフロア案内等業務委託
 - ③ 小平市就職サポート事業業務委託
 - ④ 小平市立花小金井南中学校地域開放型体育館改築工事等設計業務委託
 - ⑤ 小平市立小学校通学路防犯カメラ等購入
- 4 閉会

資料

- 資料1 審議案件の工事・業務内容等について
- 資料2 各委員からの質問事項への回答

資料 2

各委員からの質問事項への回答

目 次

小口委員長抽出案件

1	小平市立小平第五小学校増築工事（建築工事）について	・・・ 1
2	小平市立花小金井小学校増築工事（建築工事）について	・・・ 1
3	小平市リサイクルセンター設計・建設工事について	・・・ 2
4	小平市立花小金井小学校増築工事（電気設備工事）について	・・・ 2
5	平成29年度小川駅東西自由通路整備に係る検討調査業務委託について	・・・ 3
6	小平市立学校給食センター更新事業・地盤調査業務委託について	・・・ 3
7	小平市立小学校アイロン等電化製品購入について	・・・ 4
8	小平市立小学校特別支援教室風絵えのぐ等消耗品購入について	・・・ 4

池畑副委員長抽出案件

1	小平市立小平第五小学校増築工事（建築工事）について	・・・ 4
2	小平市立花小金井小学校増築工事（建築工事）について	・・・ 5
3	小平市リサイクルセンター設計・建設工事について	・・・ 6
4	小平市リサイクルセンター長期包括運營業務委託方式導入アドバイザー業務委託について	・・・ 7
5	小平市就職サポート事業業務委託について	・・・ 7
6	小平市立花小金井南中学校地域開放型体育館改築工事等設計業務委託について	・・・ 8
7	一橋学園駅及び一橋学園北有料自転車駐車場防犯カメラ購入について	・・・ 9
8	鷹の台駅北第二有料自転車駐車場防犯カメラ購入について	・・・ 9

木内委員抽出案件

1	小平市立小平第五小学校増築工事（建築工事）について	・・・ 9
2	小平市立花小金井小学校増築工事（建築工事）について	・・・ 10
3	小平市リサイクルセンター設計・建設工事について	・・・ 10
4	小平市庁舎防火シャッター危害防止装置設置工事について	・・・ 11
5	小平市市民課証明書作成、データ入力、及びフロア案内等業務委託について	・・・ 11
6	小平市就職サポート事業業務委託について	・・・ 12
7	小平市立花小金井南中学校地域開放型体育館改築工事等設計業務委託について	・・・ 12
8	小平市立小学校通学路防犯カメラ等購入について	・・・ 12

質問事項への回答について(小口委員長)

1 小平市立小平第五小学校増築工事(建築工事)について

(1) 現行の総合評価方式は、地域経済の発展・育成など自治体を取り巻く総合的視点が契約条件に加味され、市内で市民生活に必要な活動などを行っている事業所が技術点を高く取れるという傾向がある。本契約は、市内事業所の建設共同企業体の落札ということで、その特徴が表れた契約と言ってもよい。しかし、技術点の加点は、総合評価方式の特徴を生かしつつも若干の見直しが今後必要と思われる。

(回答)

市では、「小平市調達の基本指針」において、地域社会、地域経済の活性化に寄与する調達を推進しています。そのため、総合評価方式の落札者決定基準における評価基準は、そのような点を加味する一方、評価方法その他落札者の決定に必要な基準においても、公平公正を確保するため、学識経験者及び競争入札参加者選定委員会で意見を聴いて決定しています。これまでも、必要に応じて、「小平市総合評価方式ガイドライン」の見直しを実施してきており、今後も見直しの検討は行なってまいります。

2 小平市立花小金井小学校増築工事(建築工事)について

(1) 小平市の学童保育は、申し込めば必ず入れるものなのか。また閉所期間と時間を示してほしい。

また、小平市の人口は、人口減少社会のなかでも微増しているのか。住民基本台帳をもとに過去3年間の動向を教えてください。

(回答)

前段について、学童保育は、年度当初入会の申請受付期間を11月から12月にかけて設けており、この期間内に入会申請した方については全員が入会しております。閉所期間は、日曜、祝日及び年末年始(12月28日から1月3日)で、開設時間は、以下のとおりです。

- ・学校の授業がある平日：正午から午後6時まで
- ・長期休みの平日：午前8時15分から午後6時まで
- ・土曜日：午前8時30分から午後6時まで

なお、指定管理者が運営する学童クラブについては、延長保育を実施しており、開設時間は、以下のとおりです。

- ・学校の授業がある平日：正午から午後7時まで
- ・長期休みの平日：午前8時から午後7時まで
- ・土曜日：午前8時から午後7時まで

後段について、各年1月1日現在の小平市人口は、平成28年：188,609人、平成29年：189,885人、平成30年：191,308人と、微増しています。なお、小平市人口推計報告書（平成29年2月）では、5年ごとの国勢調査ベースの推計で、平成32（2020）年をピークに減少することを予測しています。

3 小平市リサイクルセンター設計・建設工事について

（1）本契約は、概ね1年半という複数年契約であるが、短い契約である。しかるにそのような契約であるに関わらず、総則第25条（契約金額の変更方法等）、第26条（賃金又は物価の変動に基づく契約金額の変更）などが記載されている。この想定される事態とはどんなことか。一般にこのような条文は、長期契約の場合に発注者と受注者でかわす内容であり、本契約ではその必要性はないのではと思われる。

（回答）

公共工事発注機関は、平成26年6月に改正された公共工事の品質確保の促進に関する法律（平成17年法律第18号）等の趣旨を踏まえ、将来にわたる公共工事の品質確保との中長期的な担い手の確保・育成に配慮しつつ、発注関係事務の適切な実施に取り組んでいます。さらに、国は技能労働者の確保・育成のために、適切な賃金水準の確保を促し、技能労働者の処遇改善を図るよう、各地方公共団体に要請をしています。

契約款第25条及び26条は、法の趣旨及び国の要請を鑑み、他自治体の同類工事契約約款、及び公益社団法人土木学会が示している公共土木設計施工標準請負契約約款を参考にしました。想定される事態としては、やむをえない事情による契約変更や物価上昇、労務単価の上昇によるインフレスライド請求等が挙げられます。

4 小平市立花小金井小学校増築工事（電気設備工事）について

（1）1者を除いて、業者の見積もりが、辞退ないし最低制限価格を下回る金額が算出されている。これは、最低制限価格の見積もりが高すぎたということか。入札状況を説明されたい。

（回答）

市の契約事務規則において、最低制限価格を設ける場合は、予定価格の10分の9から10分の7までの範囲内において、適正に定めなければならないとあり、本工事はその範囲内で適正な価格を定めています。

5 平成 29 年度小川駅東西自由通路整備に係る検討調査業務委託について

(1) 落札者は最低入札価格に近く、他の業者の入札額とは相当の開きがある。したがって、本件のような事務事業では、当初の予算見積もりを少なくても 3 者以上からとって当初予算を作成し、そのうえ契約は慎重な手続きをとることが求められる。

(回答)

落札者と他業者との間で入札額の開きが生じた原因については、明確に判断することは困難ですが、本件業務委託が平成 27 年度及び 28 年度に行った「小川駅東西自由通路整備に係る検討調査業務委託」の結果を踏まえて、歩行者及び自転車の通行も含めた自由通路（地上通路及び地下通路）の検討や市街地再開発事業における再開発ビルとの接続及び既存自由通路の活用の検討を行う業務であることを踏まえると、業務内容を熟知した過年度業務の契約業者のほうが他業者よりも経費を抑制することが容易となった可能性が考えられます。

本委託は、当初予算作成時において、3 者から見積書を徴取していますが、予算編成時点と、入札時点において時間に関係があるため、入札の不調を避けるためにも、予定価格を設定する段階においても再度 3 者から見積書を徴取しました。

6 小平市立学校給食センター更新事業・地盤調査業務委託について

(1) 地盤調査委託特記事項の調査概要に記載されているその他の調査とは、例えば地盤の常時微動の測定など耐震工学に必要な調査などであるのか。ボーリング調査は、礫層ないし連光寺互層に届くものか。

本契約は、予定価格の 58.09%と低く、低く見積もった落札率である。自治体にとってはよいことではあるが、予算見積もりという視点に立てば、以後慎重な積算が必要と思われる。

(回答)

本委託では、「その他調査」は特記事項において適応外となっており、実施していません。解析業務として、直接基礎の支持力検討と杭基礎の支持地盤について検討しています。また、ボーリング調査については、本調査では杭基礎の支持地盤である武蔵野礫層を確認しています。本調査地は、武蔵野台地に位置しており、調査最終深度までに連光寺互層は分布していません。

見積もりについては、複数者から徴取する等、引き続き慎重な積算に努めてまいります。

7 小平市立小学校アイロン等電化製品購入について

(1) 小型家電の購入については、単価契約も検討されたい。また、市内の多くの業者が参加できるように、契約事務は煩雑になるが、納入品を少し分化する等の工夫をしてほしい。

(回答)

小型家電を含む電化製品については、後継機種が次々と発売され、旧型機種は販売停止になっていくことが多いため、年間で単価契約をすることは難しいと判断しています。なお、購入している物品は、全て設置工事が不要な電化製品で統一しており、業者には配慮しています。

また、納入品の分化については、物品をまとめて購入することで、金額が安価になることもあるため、今後も主管課と相談していきたいと考えます。

8 小平市立小学校特別支援教室用絵えのぐ等消耗品購入について

(1) 本契約に必要な物品を確保できる事業所は、市内に1所ということか。

(回答)

お見込みのとおりです。本契約は、特別支援教室で使用する教材類を多数購入します。市内で学校教材を取り扱っている業者は数者いますが、書籍の教材を主としており、本契約の仕様書の要件を満たす教材の取扱いが無かったため、指名はしていません。

質問事項への回答について(池畑副委員長)

1 小平市立小平第五小学校増築工事(建築工事)について

(1) 総合評価方式による落札者決定基準で、今回落札した業者が決定されていますが、総合点について第一位と二位の点数のひらきは僅差であります。1つの事業体の場合と違い、共同事業体では、共同連携に関する請負業者の連絡等はスムーズに進むのでしょうか。問題はありますか。

(回答)

本工事では、共同企業体の各構成企業から1名以上の技術者を配置し、代表企業を中心に1つの監理体制を組織しています。

共同企業体の組織運営としましては、構成企業ごとに施工範囲や工事種別を分担しているのではなく、各構成企業の技術者が、現場組織の構成員として業務を分担しており、相互に調整を行いながら施工を進めているため、問題は生じていません。

(2) 技術点一覧によると、地域貢献欄「緊急対応工事の実績なし」となっておりますが、緊急対応はどのように対処しておりますか。今までの事例を教えてください。

(回答)

緊急対応工事とは、年末年始、ゴールデンウィーク、夜間に発生する市発注の緊急工事等をいい、所管課で緊急に発注したものに限ります。また、過去3年以内の実績を対象としています。これまでの主な工事としては、空洞や陥没を復旧する道路補修工事や既設管破損による下水道施設修繕があります。

(3) 学童クラブ室新設工事も予定されているようですが、今回初めて新設するのはですか。小平市内の状況についても併せて教えてください。

(回答)

小平市の学童クラブは、入会児童数の急激な増加に伴い、必要に応じて新設しており、平成30年度に3クラブ、平成29年度に4クラブ(内3クラブは平成30年度までの継続事業)、平成28年度に1クラブの新築工事を実施いたしました。これ以外にも学校の教室改修によって整備した学童クラブを含めまして、5年間で6クラブを新規に開設しています。

小平市全体の学童クラブ入会児童数は、平成25年度以降、急激に増加しております。平成25年度の入会児童数が1,167人であったのに対し、平成30年度は1,727人と、およそ560人、48%の増となっています。さらに、平成35年度

には2,300人程度になると見込んでおり、平成25年度からの10年間で1,133人、97%の増となる見込みです。

2 小平市立花小金井小学校増築工事(建築工事)について

(1) 7件の業者が入札申込をしているが入札金額がほとんど拮抗している。このような場合技術点評価が決定されるが、地域密着度の社員新規雇用について他の業者は0人である。入札業者は毎年社員新規雇用をしていますか。

(回答)

落札者決定基準における社員の新規雇用とは、入札告示日の属する年度の前年4月1日から入札告示日までの間において、市民又は市内大学・高校等に通う学生を正規職員として雇用した業者を対象としています。全ての業者が毎年新規雇用しているかまでは確認しておりません。

(2) 辞退理由について「設計図書の貸出期限」とありますが、この件について特定のものを教えてください。

(回答)

一般競争入札では、期限を設けて設計図書をCD-R媒体にて貸し出しており、公告文においても貸出期限を記載しています。本辞退業者は、この期間内の借入を失念したものであり、本契約特定のものではありません。

3 小平市リサイクルセンター設計・建設工事について

(1) 一般競争入札による応募が4件あったが最終的に落札率84.46%の業者と契約している。今回の審査方法は入札参加資格審査後に、基礎審査2項目の確認をしている。非価格要素審査点1位のこげらグループが、入札価格が高くなった理由について分かれば教えてください。

(回答)

非価格要素で提案された技術に係る費用等が影響しているものと考えます。

(2) 小平市が行なう今回のリサイクルセンターは、規模的にいうと23区内では何処と匹敵しますか。多摩地区においては如何ですか。

(回答)

23区は、区独自で整備した施設は少なく、また、多摩地区においても、資源物以外の不燃・粗大ごみ処理施設と併設されている場合が多いので、一概に比較するのが困難な状況です。

なお、参考として、最近整備された資源物選別を含む多摩地区の類似施設と

しては、昭島市、東村山市、西秋川衛生組合（あきる野市、日の出町、檜原村、奥多摩町）の施設があります。

（３）稼働時間５時間運転は、標準稼働時間なのでしょうか、教えてください。

（回答）

施設の稼働時間は、午前８時３０分から午後５時までとしており、プラントの運転時間は、１日あたり５時間を想定しているところです。

なお、他団体における同種の施設においても、１日あたりの運転時間は５時間としているところが多い状況です。

４ 小平市リサイクルセンター長期包括運營業務委託方式導入アドバイザー業務委託について

（１）長期継続契約となっているが、指名業者は過去にも小平で業務委託を行っていましたか。

（回答）

直近 10 年を確認すると、当該業者は 2 件の業務委託を請け負っています。委託内容としては、平成 27 年度に「(仮称) 小平市リサイクルセンター整備基本計画策定等支援業務委託」、平成 28 年度に「小平市リサイクルセンター発注支援業務委託」を行っており、いずれもプロポーザル方式により業者を決定しています。

（２）小平市も平成 31 年 4 月から全世帯有料でごみ処理をするようになると伺っております。プロポーザル方式で委託されたこの業者は、どのような点についてアドバイスしているのか、特徴的な業務内容について、分かる範囲で教えてください。

（回答）

本業務委託は、長期にわたり安定した資源物処理を行なうとともに、民間のノウハウを活用し、効率的かつ最適な運転及び維持管理を包括的に委託するため、入札公告資料の作成（入札説明書、要求水準書、落札者決定基準書等）、業者選定委員会の運営支援、事業契約締結に関する支援についてアドバイスを受ける内容となっています。

5 小平市就職サポート事業業務委託について

(1) 今回落札した業者は過去において市内業務委託をどのくらい請け負っていますか。

(回答)

平成 21 年度 3 件、平成 22 年度 6 件、平成 23 年度 5 件の業務委託を請負っています。なお、当該業者は、平成 29 年 10 月 1 日にグループ会社である「ヒューマンタッチ株式会社」より、人材派遣事業・業務受託事業を譲渡されています。参考として、ヒューマンタッチ株式会社とは、平成 24 年度及び平成 27 年度に 1 件ずつ業務委託契約を締結しています。

(2) 就職活動支援事業は毎年行われていますか。

(回答)

平成 27 年度及び平成 29 年度に実施している事業で、毎年実施している事業ではありません。

(3) 支援対象者と紹介予定企業とのマッチングの状況について、分かる範囲で教えてください。

(回答)

支援対象者 10 名が、紹介予定企業 31 社のうち 8 社に就労体験しました。また、就労体験の後、4 名が実際に就職しました。

(4) 補助金の配分についても分かる範囲で教えてください。

(回答)

東京都から 10 分の 10 で補助を受け、その全額を就職サポート事業の委託費として使用しています。

6 小平市立花小金井南中学校地域開放型体育館改築工事等設計業務委託について

(1) 開放型体育館として設計図も添付されていますが、市内にこのような体育館はいくつありますか。

(回答)

地域開放型体育館とは、開放利用者用の玄関、警備員室（受付）、更衣室、トイレなどを備えた学校体育館のことを指します。小平市で地域開放型として位置付けている学校体育館は、小平第一中学校、小平第六小学校の 2 校であり、花小金井南中学校は市内で 3 校目の地域開放型体育館となります。

(2) 利用状況や多目的教室の利用について教えてください。

(回答)

地域開放型体育館の利用状況は、アリーナではバスケットボールやバレーボール、バドミントン、フットサルなどが行われており、第一中学校にある武道場では剣道や卓球が行われています。利用率はおおむね 90%程度となっており、多くの市民に利用されています。

花小金井南中学校の改築により設置する多目的教室は、当該地区の大規模開発行為による生徒数の増加に伴う教室の不足に対応するため設置するものです。

7 一橋学園駅及び一橋学園北有料自転車駐車場防犯カメラ購入について

(1) 防犯カメラは今や至る所に設置してあります。5者の指名競争入札になっているが、2者辞退している。その理由について分かる範囲で教えてください。

(回答)

指名の際は、類似した契約実績のある業者を選定しましたが、2者の辞退理由は、いずれも本契約の防犯カメラの取り扱いがなく、納品が難しいとのことでした。

(2) 防犯カメラはパソコンから見ることはできますが、細かく同時に細分化して何カ所から見られますか。その範囲設定で十分フォローできますか。

(回答)

ディスプレイには、防犯カメラの数と同じ数の画面が分割で表示され、記録されています。なお、防犯カメラを設置する際には、できるだけ死角ができないよう取り付けられています。

8 鷹の台駅北第二有料自転車駐車場防犯カメラ購入について

(1) 5者の指名競争入札になっているが、2者辞退している。そのうち1者は上記の一橋学園においても辞退している。その理由について分かる範囲で教えてください。

(回答)

入札不参加であったため、理由は不明です。

(2) 設置場所のポールの高さは3.5m以上にするなどの規定はありますか。

(回答)

ポールの高さを3.5m以上にする規定等はありません。

質問事項への回答について(木内委員)

1 小平市立小平第五小学校増築工事(建築工事)について

(1) 本件増築工事により新たに普通教室が6室設けられるが、生徒数が増大したための増築なのか。本件増築工事の目的は何か。

(回答)

現在の小平第五小学校の普通教室の最大教室数は20室で、設計時点の教育人口推計では児童数の増加が見込まれており、平成31年度以降21教室以上になる見込みであったため、教室不足に対応するため増築するものです。

2 小平市立花小金井小学校増築工事(建築工事)について

(1) 本件増築工事の理由は、教育人口推計に基づく児童数の増加により教室及び学童クラブの不足が見込まれるためとされる。児童数はどれほどの増加が見込まれるのか。そのために8室も普通教室を増設する必要があるのか。

(回答)

現在の花小金井小学校の普通教室の最大教室数は16室で、当該地区の大規模開発行為による児童数の増加に伴う教室不足に対応するために増築するものです。平成30年度は児童数455人の15学級ですが、平成31年度以降は数年間で児童数が200人程度増加する見込みであり、それに伴い必要教室数が増え平成36年度には22学級まで増加する見込みです。

3 小平市リサイクルセンター設計・建設工事について

(1) リサイクルセンターの設計・建設工事について、技術提案型総合評価審査がなされているが、設計と建設を分けて業者選定しなかったのはなぜか。花小金井南中学校地域開放型体育館では設計業務の委託契約が先行しているが、違いはどこにあるのか。

(回答)

花小金井南中学校地域開放型体育館は、通常の発注形態である分離発注方式を採用しているため、設計と建設は別となっています。

一方、小平市リサイクルセンターは、環境省が定めた「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」において、検討すべき発注・選定方式として設計・施工一括発注方式を掲げているところです。本手引きにおいては、廃棄物処理施設を構成する技術は、通常高度な技術であるため、設計・施工の両方の要素、技術を総合化できる技術力を有しているプラントメーカーが請け負う方が理に適っていると示されていることから設計・建設一括発注としました。

(2) 設計・建設工事を合わせて業者を決め、請負契約を締結してしまうと、設計を変えることで工事費を浮かせることが可能になりはしないか。

(回答)

設計内容については、業者選定にかかる審査の過程で予め設計に関する内容が提案されており、契約後に詳細の設計を協議・承諾を行っていくことから、請負業者が設計内容を変更し、工事費を浮かせることは基本的にはできないものと考えています。

(3) 本件請負契約では前払金の支払いはないのか。支払われているとすれば、いつ、いくら支払われたのか。

(回答)

前払金については、契約約款第 35 条に基づき、平成 29 年 12 月 18 日に 6,000 万円を支払いました。

4 小平市庁舎防火シャッター-危害防止装置設置工事

(1) 今になって防火シャッターに危害防止装置を付けるのはなぜか。危険のある防火シャッターなら、当時の納入業者やメーカーに費用を負担させられないのか。

(回答)

平成 17 年に建築基準法が改正され、防火シャッターに危害防止装置を設置することが義務付けられました。庁舎に設置された防火シャッターは法改正以前に設置されたものであるため、既存不適格と位置付けられていたものです。既存不適格と位置付けられたものについては、緊急性などを考慮し、順次対応をしてきた結果、このたびシャッターの危害防止装置を設置することとなりました。なお、シャッターを設置した当時は、法律に装置の設置が規定されていなかったことから、当時の納入業者等に設置費用を負担してもらうことはできないと考えます。

5 小平市市民課証明書作成、データ入力、及びフロア案内等業務委託について

(1) 本件の入札業者は 4 者である。落札した業者以外は入札予定価格を大幅に超える入札となっているが、入札予定価格は予め公表されているのか。入札予定価格が低すぎるということはないか。予定価格を大幅に超える入札がなされたのはなぜか。

(回答)

入札予定価格は公表しておりません。また、入札予定価格については、複数者から参考見積書を徴取したうえで、決定したものであり、適正な価格と

判断します。また、予定価格を大幅に超える入札が生じた理由については、各業者における人員教育や運用構築コスト等の差が生じたのではないかと考えます。

6 小平市就職サポート事業業務委託について

(1) 本件はプロポーザル実施案件で、提案書提出3者のうち落札業者が最優秀提案事業者とされている。入札に参加したのは落札業者のみであり、落札価格は予定価格と全く同一である。予定価格はどうやって定めたのか。これでは入札する意味がないのではないか。業者間で適正な価格競争が保たれていると言えるのか。

(回答)

予定価格は、事業者の見積書を参考としています。なお、プロポーザル案件は、実施要領にて予算限度額を示し、提案書提出時に見積書も提出して頂きます。審査のなかでは、価格の評価と提案内容を評価しており、業者間で適正な競争が出来ていると判断します。これまでの結果をみると、最優秀提案事業者は、予算限度額の90%台で契約をしている事例が多いです。

7 小平市立花小金井南中学校地域開放型体育館改築工事等設計業務委託について

(1) 本件の地域開放型体育館は、花小金井南中学校のグラウンドをつぶしてその上に建てる計画なのか。これにより中学校のグラウンドがなくなることに問題はないか。

(回答)

平成22年12月に、当該地区の大規模開発行為により大規模な土地利用の変化が見込まれることから、地域開放型体育館の建設敷地として中学校に隣接する用地を取得しました。その取得した用地に地域開放型体育館を整備する予定のため、中学校のグラウンド面積は減少しない予定です。

8 小平市立小学校通学路防犯カメラ等購入について

(1) カメラの種類がキング通信工業株式会社製のものと予め決められ、同等品不可とされたのはなぜか。

(回答)

平成27年度から平成30年度までの4年間で市立小学校19校の通学路に、各校5台を基本として、防犯カメラを設置することとしていますが、整備が進むにつれて、録画データを確認する機会が増えていくことが見込まれます。録画データの抽出や再生の際には、専用ソフトが必要になることから、整備

を行なう年度ごとに異なる機器を使用することは、操作が煩雑になるだけでなく、機器保守委託を行なう上での効率性の面からも難しいため、同等品不可としました。

(2) 今回購入したカメラは25台ということだが、小平市内で既に設置されている防犯カメラは何台あるのか。

(回答)

平成29年度までで15校、74台の通学路防犯カメラを設置しております。

(3) 設置された防犯カメラの映像は市のどの部署で管理、保管されているのか。防犯カメラの映像を警察その他の第三者に提供する際の基準は定められているのか。

(回答)

通学路防犯カメラの映像データは、教育部学務課で管理しています。データの目的外利用は認めておりませんが、小平市個人情報保護条例に定める場合に限り、公益性を考慮したうえで、警察機関に情報提供しております。